

能力開発セミナーガイド

2026

在職者のための スキルアップセミナー



ハロートレーニング
急がば学べ

2026.4



2027.3

*Seminar
Guide*



／らしく、はたらく、ともに／

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福井支部
福井職業能力開発促進センター



JEED

ポリテクセンター福井

令和8年度（2026年4月～2027年3月）

お申込みの方法と受講のご案内	P2
令和8年度 能力開発セミナー 一覧表	P3-P4
能力開発セミナーコース内容	
● 機械系	P5-P14
● 電気・電子系	P15-P18
● 居住系	P19-P20
能力開発セミナーを利用されたお客様の声	P21
よくあるご質問と回答	P23
人材育成関係助成金のご案内	P24
オーダーメイド型セミナーのご案内	P25
事業主推薦制度のご案内	P25
生産性向上支援訓練のご案内	P26
施設のご案内	P27
指導員派遣・施設設備貸与のご案内	P28
能力開発セミナー受講申込書	P29
能力開発セミナー受講者変更・キャンセル届	P30
周辺地図と交通機関のご案内	裏表紙



- ・その他、本文中に記載されている会社名、製品名は、一般に各メーカーの登録商標または商標です。
- ・なお、本文中にはTM、®のマークは明記しておりません。

能力開発セミナー（ハロートレーニング（在職者訓練））とは？

主に中小企業の在職者の方を対象として、職業に必要な高度な技能と知識を習得していただくためのセミナーです。社員一人一人の技術力を高めることで、技術革新、産業構造の変化、生産性向上、新分野展開など、企業が抱える様々な課題に対応できる組織としての基盤が構築されます。社員のスキルアップに向けて、本セミナーの受講をご検討ください。

step
01

お申込み（開始日3週間前まで）

- ・各コースの対象者や訓練内容の欄をご確認いただき、お申込みください。なお、ホームページからより詳細な情報をご確認いただけます。
- ・能力開発セミナー受講申込書（P29）をFAXやE-mail、または郵送にてご提出ください。
- ・申込期限はセミナー開始日の3週間前までです。なお、期限後のお申込みも受付できる場合がありますので、下記連絡先へご相談ください。
- ・当センターで申込書を受理した後、FAX等で申込受付確認のご連絡をいたします。
※お申込みのコースが既に満員の場合は、キャンセル待ちまたは別日程のご案内をいたします。



【キャンセル待ち】

- ・セミナー開始日の3週間前までに空きが生じた場合、受講が可能となります。当センターから、改めて受講確認のご連絡をいたします。
- ・セミナー開始日の3週間前までに空きが生じなかった場合、当センターから、その旨のご連絡をいたします。

なお、令和8年度中に「Web受付システム」の稼働が予定されています。詳細はホームページにてお知らせ予定です。

step
02

受講案内のお受け取り（おおむね開始日3週間前）

- ・セミナー開始日のおおむね3週間前に、当センターから以下の書類を郵送いたします。
①受講決定通知書 ②請求書 ③受講票 ④構内案内図
- ・開始日の2週間前までにお手元に届かない場合は、お手数ですが以下の連絡先までご連絡ください。



【受講者変更】

- ・同一企業の方であれば、変更が可能です。
- ・下記連絡先へご連絡の上、能力開発セミナー受講者変更・キャンセル届（P30）をご提出ください。

【キャンセル】

- ・必ず**開始日の1週間前まで**（土日祝日にあたる場合はその前日まで）に下記連絡先へご連絡の上、能力開発セミナー受講者変更・キャンセル届をご提出ください。
- ・開始日の1週間前までにご連絡がない場合は、キャンセルであっても受講料を全額ご負担いただきます。ご了承ください。

step
03

ご入金（開始日1週間前まで）

- ・受講料は、開始日の1週間前までに、請求書に記載の振込先へ振込手数料とあわせてご入金ください。なお、振込以外でのご入金には対応しておりませんのでご了承ください。

step
04

セミナー当日

- ・受講票に記載されている持参品をご持参ください。また、昼食もご用意ください。
- ・受講案内に同封されている構内案内図を確認し、直接研修場所へお越しください。
- ・セミナーは、9：10～16：00（昼休み12：10～13：00）で実施されます。開場は、開始時間の30分前からです。なお、一部実施時間の異なるコースがございますので、受講票をご確認ください。

セミナーの中止・日程変更

- ・コース開始の3週間前までに受講者数が既定の人数に達しない場合、中止または日程を変更する場合があります。なお、その場合にはコース開始2週間前までにご連絡いたします。
- ・講師の都合、悪天候等のやむを得ない事情により、中止または日程を変更する場合があります。
- ・当センターの都合による中止や日程変更に伴うキャンセルの場合は、キャンセルの時期にかかわらず、受講料を全額ご返金いたします。

●アンケートのご協力について

受講者及びその事業主の方へ、コース内容に関する満足度等についてのアンケートをお願いしております。一部のコースにつきましては、後日、コース内容の活用状況についても伺っております。ご協力、よろしくお願いいたします。

お申込み・お問合せ先

ポリテクセンター福井 訓練課 能力開発セミナー担当

TEL：0778-23-1011 FAX：0778-23-1013 E-mail：fukui-poly03@jeed.go.jp

令和8年度 能力開発セミナー 一覧表

能力開発セミナーは、一部のコースを除いて9:10~16:00(1日6時間)の時間で実施されます。
(やむを得ず日程変更や中止が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。)



機械系 P5 >>> P14



区分	コース名	掲載ページ	コース番号	日程	日数(日間)	時間(H)	定員	受講料(円)					
設計・開発	AutoCad 2次元CADによる機械製図技術	P7	7M031	6/9(火)~11(木)	3	18	10	12,000					
			7M032	9/8(火)~10(木)									
			7M033	12/8(火)~10(木)									
			7M034	3/2(火)~4(木)									
	AutoCad 2次元CADによる機械製図技術(カスタマイズ編)	P7	7M041	6/16(火)・17(水)	2	12	10	8,000					
			7M042	12/15(火)・16(水)									
	SolidWorks 3次元CADを活用したソリッドモデリング技術 New!!	P7	7M051	9/28(月)・29(火)	2	12	10	8,500					
SolidWorks 3次元CADを活用したアセンブリ技術 New!!			P8	7M021					9/30(水)・10/1(木)	2	12	10	8,000
			P8	7M011					5/12(火)~14(木)				
機械設計のための総合力学	P8	7M011	5/12(火)~14(木)	3	18	15	8,000						
制御システム設計	空気圧実践技術	P8	7M111					10/14(水)~16(金)	3	18	10	11,000	
検査	機械・精密測定/ 機械検査	P9	7M411	4/8(水)・9(木)	2	12	10	8,500					
			7M412	7/1(水)・2(木)									
			7M413	10/6(火)・7(水)									
			7M414	1/6(水)・7(木)									
	精密測定技術(精度管理編)	P9	7M421	9/2(水)・3(木)	2	12	10	7,000					
加工・組立	汎用機械加工	P9	7M231	7/7(火)・8(水)					2	12	10	9,000	
			7M232	1/13(水)・14(木)									
	旋盤加工技術	P10	7M221	7/14(火)~16(木)	3	18	10	15,000					
			7M222	1/19(火)~21(木)									
	旋盤加工応用技術	P10	7M211	7/28(火)~31(金)	4	24	10	20,000					
			7M212	1/26(火)~29(金)									
	フライス盤加工技術	P10	7M241	4/21(火)~23(木)	3	18	10	20,500					
			7M242	8/18(火)~20(木)									
			7M243	10/27(火)~29(木)									
			7M244	2/8(月)~10(水)									
フライス盤加工応用技術	P11	7M251	8/25(火)~28(金)	4	24	10	24,000						
		7M252	2/16(火)~19(金)										
NC機械加工	NC旋盤プログラミング技術	P11	7M311	9/14(月)・15(火)	2	12	10	10,000					
			7M312	3/9(火)・10(水)									
	NC旋盤加工技術	P11	7M321	9/16(水)・17(木)	2	12	10	10,000					
			7M322	3/16(火)・17(水)									
	マシニングセンタプログラミング技術	P12	7M341	5/19(火)・20(水)	2	12	10	12,000					
			7M342	11/4(水)・5(木)									
	マシニングセンタ加工技術	P12	7M351	5/27(水)・28(木)	2	12	10	12,000					
7M352			11/11(水)・12(木)										
カスタムマクロによるNCプログラミング技術	P12	7M331	6/3(水)・4(木)	2	14 ※1	10	9,500						

区分	コース名	掲載ページ	コース番号	日程	日数(日間)	時間(H)	定員	受講料(円)		
保全・管理	工程管理/ 技術管理	実践生産性改善	P13	7M511	9/10(木)・11(金)	2	12	10	9,000	
				7M512	3/11(木)・12(金)					
		なぜなぜ分析による 真の要因追求と現場改善	New!!	P13	7M521	6/18(木)・19(金)	2	12	10	9,500
	品質管理	QC7つ道具活用による製造現場 における品質改善・品質保証	New!!	P13	7M621	5/21(木)・22(金)	2	12	10	9,500
		新QC7つ道具活用による製造現場における 品質改善・品質保証		P14	7M611	10/21(水)~23(金)	3	18	12	11,000
	原価管理	原価管理から見た生産性向上		P14	7M711	8/6(木)・7(金)	2	12	10	10,000
				7M712	2/4(木)・5(金)					

※1 1日7時間(9:10~17:00)での実施です。



電気・電子系 P15 >>> P18



区分	コース名	掲載ページ	コース番号	日程	日数(日間)	時間(H)	定員	受講料(円)	
設計・開発	シーケンス (PLC) 制御設計	有接点シーケンス制御の実践技術	P16	7D081	6/11(木)・12(金)	2	12	10	7,500
				7D082	11/12(木)・13(金)				
		シーケンス制御による電動機制御技術	P16	7D011	6/18(木)・19(金)	2	12	10	9,000
				7D012	11/19(木)・20(金)				
		PLC制御の回路技術	P17	7D031	7/2(木)・3(金)	2	12	10	7,500
				7D032	12/10(木)・11(金)				
		PLC制御の応用技術	P17	7D041	7/9(木)・10(金)	2	12	10	7,500
				7D042	12/17(木)・18(金)				
		PLCプログラミング技術(SFC編)	P17	7D021	7/16(木)・17(金)	2	12	10	7,500
		PLCによるタッチパネル活用技術	P18	7D071	7/27(月)・28(火)	2	12	10	7,500
PLCによるFAセンサ活用技術	P18	7D061	8/6(木)・7(金)	2	12	10	7,500		
PLCによる位置決め制御技術	P18	7D051	8/27(木)・28(金)	2	12	10	7,500		
		7D052	1/21(木)・22(金)						
保全・管理	電気設備保全/ 電気機器設備保全	現場のための電気保全技術(シーケンス制御編)	P16	7D111	6/25(木)・26(金)	2	12	10	8,000
				7D112	11/26(木)・27(金)				



居住系 P19 >>> P20

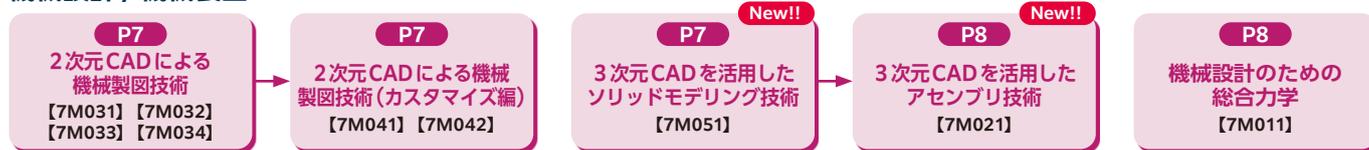


区分	コース名	掲載ページ	コース番号	日程	日数(日間)	時間(H)	定員	受講料(円)	
設計・開発	建築設計/ 建築製図	Jw_cad 実践建築設計2次元CAD技術 (製図支援・作図効率向上・平面図作成編)	P19	7H011	7/11(土)・12(日)	2	12	15	6,500
				7H012	11/17(火)・18(水)				
		Jw_cad 実践建築設計2次元CAD技術 (電気・空調・給排水設備図面作成編)	P20	7H021	11/19(木)・20(金)	2	12	15	6,500
工事・施工	空気調和換気 設備工事	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	P20	7H111	5/26(火)・27(水)	2	12	10	18,000
				7H112	12/24(木)・25(金)				
	給排水衛生 設備工事	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術	P20	7H211	8/31(月)・9/1(火)	2	12	10	22,000
				7H212	1/7(木)・8(金)				

令和8年度 機械系セミナー 体系図

設計・開発

機械設計 / 機械製図

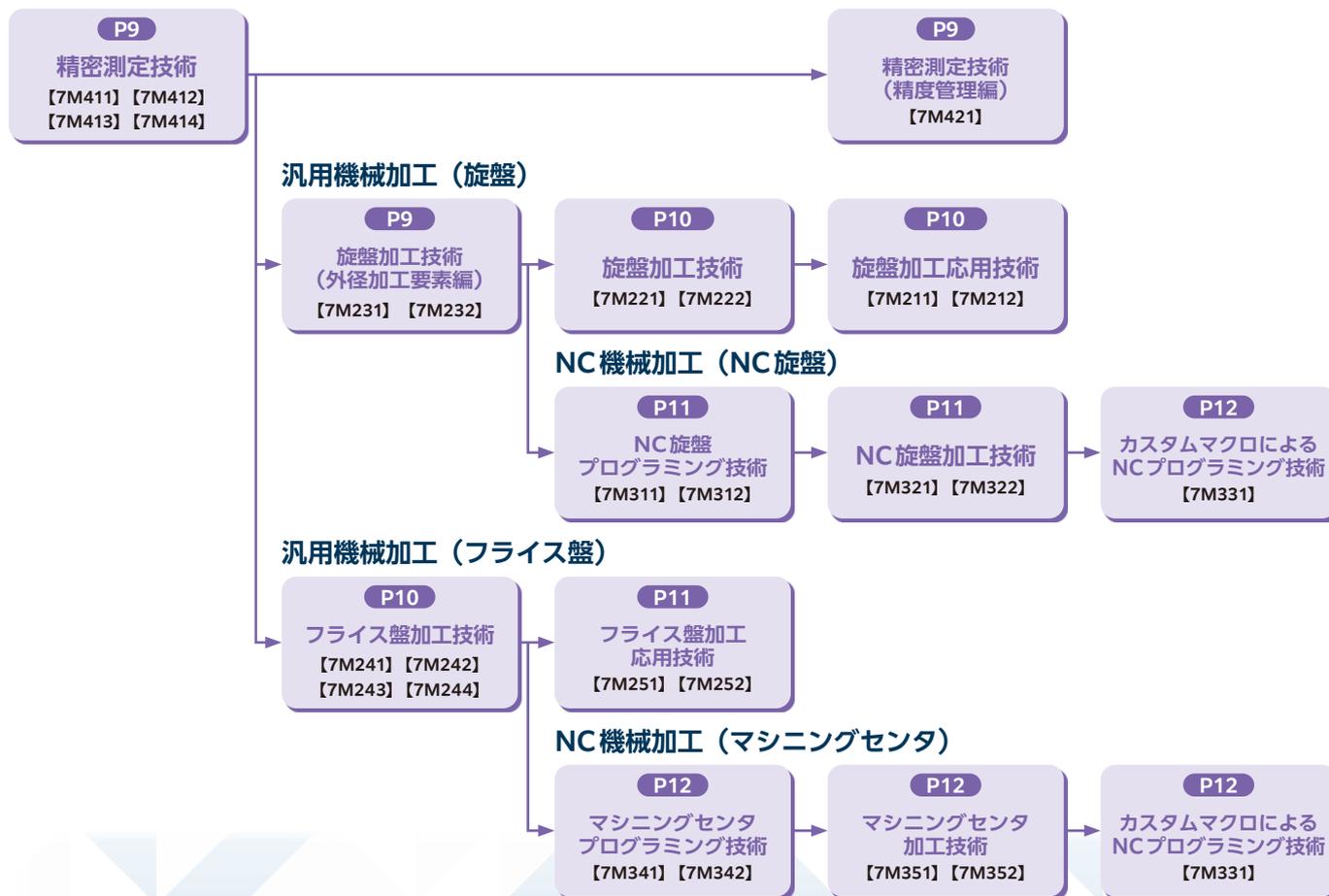


制御システム設計



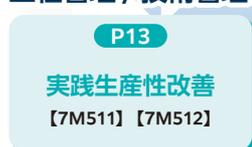
検査・加工・組立

機械・精密測定 / 機械検査



保全・管理

工程管理 / 技術管理



品質管理



原価管理



令和8年度 能力開発セミナー 日程表 (機械系)



※右上QRコードからスマートフォン等でも確認できます。

区分	コース名	2026年										2027年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
設計・開発	2次元CADによる機械製図技術 P7			[7M031] 9(火) ~11(木)			[7M032] 8(火) ~10(木)			[7M033] 8(火) ~10(木)			[7M034] 2(火) ~4(木)	
	2次元CADによる機械製図技術 (カスタマイズ編) P7			[7M041] 16(火) ~17(水)					[7M042] 15(火) ~16(水)					
	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術 P7 New!!						[7M051] 28(月) ~29(火)							
	3次元CADを活用したアセンブリ技術 P8 New!!						[7M021] 30(水) ~1(木)							
	機械設計のための総合力学 P8		[7M011] 12(火) ~14(木)											
	空気圧実践技術 P8							[7M111] 14(水) ~16(金)						
検査	精密測定技術 P9	[7M411] 8(水) ~9(木)			[7M412] 1(水) ~2(木)			[7M413] 6(火) ~7(水)			[7M414] 6(水) ~7(木)			
	精密測定技術(精度管理編) P9						[7M421] 2(水) ~3(木)							
加工・組立	旋盤加工技術(外径加工要素編) P9				[7M231] 7(火) ~8(水)						[7M232] 13(水) ~14(木)			
	旋盤加工技術 P10				[7M221] 14(火) ~16(木)						[7M222] 19(火) ~21(木)			
	旋盤加工応用技術 P10				[7M211] 28(火) ~31(金)						[7M212] 26(火) ~29(金)			
	フライス盤加工技術 P10	[7M241] 21(火) ~23(木)				[7M242] 18(火) ~20(木)		[7M243] 27(火) ~29(木)			[7M244] 8(月) ~10(水)			
	フライス盤加工応用技術 P11					[7M251] 25(火) ~28(金)					[7M252] 16(火) ~19(金)			
	NC旋盤プログラミング技術 P11						[7M311] 14(月) ~15(火)					[7M312] 9(火) ~10(水)		
	NC旋盤加工技術 P11						[7M321] 16(水) ~17(木)					[7M322] 16(火) ~17(水)		
	マシニングセンタプログラミング技術 P12		[7M341] 19(火) ~20(水)						[7M342] 4(水) ~5(木)					
	マシニングセンタ加工技術 P12		[7M351] 27(水) ~28(木)						7M352 11(水) ~12(木)					
	カスタムマクロによるNCプログラミング技術 P12			[7M331] 3(水) ~4(木)										
保全・管理	実践生産性改善 P13						[7M511] 10(木) ~11(金)					[7M512] 11(木) ~12(金)		
	なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善 P13 New!!			[7M521] 18(木) ~19(金)										
	QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証 P13 New!!		[7M621] 21(木) ~22(金)											
	新QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証 P14						[7M611] 21(水) ~23(金)							
	原価管理から見た生産性向上 P14					[7M711] 6(木) ~7(金)					[7M712] 4(木) ~5(金)			

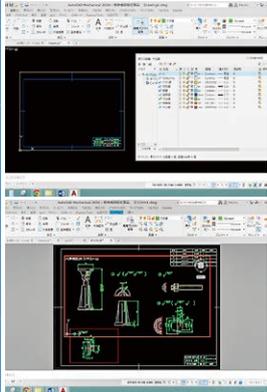
2次元CADによる機械製図技術

2次元CAD (AutoCad) の作図技術を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M031	6/9 (火)・10 (水)・11 (木)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	12,000円	コース 詳細	
	7M032	9/8 (火)・9 (水)・10 (木)			定員	10名		
	7M033	12/8 (火)・9 (水)・10 (木)						
	7M034	3/2 (火)・3 (水)・4 (木)						
対象者	2次元CAD業務に従事している方 または、2次元CAD業務に従事しようとする方							
概要	2次元CADの操作、コマンドを作図課題を通して習得します。 「2次元CADによる機械製図技術(カスタマイズ編)」 とセットで受講することで、より理解を深められます。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 2次元CAD概要 ② 作図コマンド ③ 修正コマンド ④ 寸法コマンド ⑤ 作図課題 			使用 機器	2次元CAD (AutoCad)			
	持参品	筆記用具						

2次元CADによる機械製図技術 (カスタマイズ編)

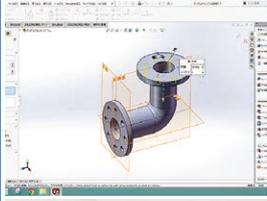
2次元CAD (AutoCad) のカスタマイズ技術を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M041	6/16 (火)・17 (水)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	8,000円	コース 詳細	
	7M042	12/15 (火)・16 (水)			定員	10名		
対象者	「2次元CADによる機械製図技術」 を受講した方 または、 「2次元CADによる機械製図技術」 の訓練内容を既に習得している方							
概要	製品設計業務における設計の高付加価値化と生産性の向上をめざして、2次元CADの環境構築、 図面テンプレートの構築や効率的な図面ファイルの作成法について習得します。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 環境設定 (線種・寸法・印刷) ② ブロック登録 ③ テンプレート作成 ④ レイアウト空間 ⑤ 作図課題 			使用 機器	2次元CAD (AutoCad)			
	持参品	筆記用具						

New

3次元CADを活用したソリッドモデリング技術

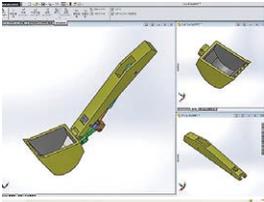
3次元CAD (SolidWorks) の作図技術を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M051	9/28 (月)・29 (火)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	8,500円	コース 詳細	
					定員	10名		
対象者	3次元CAD業務に従事している方 または、3次元CAD業務に従事しようとする方							
概要	効率化、最適化(改善)に向けたモデリング実習を通して、ソリッドモデル作成のポイントについて 理解し、高品質なCADデータ作成方法を習得します。 「3次元CADを活用したアセンブリ技術」 とセットで受講することで、より理解を深められます。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① コース概要及び留意事項 ② 3次元CADの概要 ③ モデリング時のポイント ④ 総合演習 			使用 機器	3次元CAD (SolidWorks)			
	持参品	筆記用具						

New

3次元CADを活用したアセンブリ技術

3次元CAD (SolidWorks) の作図技術を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M021	9/30 (水)・10/1 (木)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	8,000円	コース 詳細	
					定員	10名		
対象者	「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」 を受講した方 または、 「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」 の訓練内容を既に習得している方							 
概要	機械設計の新たな品質の創造又は製品を生み出すことをめざして、高付加価値化に向けたアセンブリ機能を活用した検証実習を通して設計検討項目の検証方法を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① コースの概要及び留意事項 ② 合致設定 ③ 検証作業 ④ 総合演習 	使用 機器	3次元CAD (SolidWorks)				持参品	

機械設計のための総合力学

力学全般を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M011	5/12 (火)・13 (水)・14 (木)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	8,000円	コース 詳細	
					定員	15名		
対象者	機械設計業務に従事している方 または、機械設計業務に従事しようとする方							 
概要	機械設計業務において知っておきたい知識として「機械の力学」から「材料力学」そして、ねじ・軸・軸受・歯車などの「機械要素設計」までの力学全般を習得することにより、設計力向上をめざします。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 機械の力学 ② 材料力学 ③ 機械要素設計(ねじ・軸・軸受・歯車) 	使用 機器	—				持参品	

空気圧実践技術

空気圧機器の構造や回路を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M111	10/14 (水)・15 (木)・16 (金)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	11,000円	コース 詳細	
					定員	10名		
対象者	空気圧装置の組立・保全業務や自動機的设计などに従事している方 または、空気圧装置の組立・保全業務や自動機的设计などに従事しようとする方							 
概要	空気圧システムの最適化をめざして、空気圧機器の構造・作動原理・JISによる回路図記号を理解した上で、主要な制御回路の構成、動作特性を理解し、装置のトラブル防止や問題解決・改善に対応した職務を遂行できる能力を習得します。 ※PLC制御は含まれません							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 空気圧の概要 ② 空気圧機器の構成 ③ 空気圧機器の制御 ④ 総合課題 	使用 機器	空気圧トレーニングキット等				持参品	

精密測定技術

測定器具の扱い方や測定方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M411	4/8 (水)・9 (木)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	8,500円	コース 詳細	
	7M412	7/1 (水)・2 (木)			定員	10名		
	7M413	10/6 (火)・7 (水)						
	7M414	1/6 (水)・7 (木)						
対象者	測定・検査業務に従事している方 または、測定・検査業務に従事しようとする方							
概要	測定に関する知識やノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージなどの製造現場で用いられる測定器の取扱いや測定方法を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 測定の概要 ② 各種測定機器の原理と測定方法 ③ 測定誤差について ④ 課題演習 			使用 機器	ノギス、ハイトゲージ、マイクロメータ、ブロックゲージ、ダイヤルゲージ他			
	持参品	筆記用具						

精密測定技術（精度管理編）

長さ測定器を主とした測定器の精度管理方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M421	9/2 (水)・3 (木)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,000円	コース 詳細	
					定員	10名		
対象者	「精密測定技術」 を受講した方 または、 「精密測定技術」 の訓練内容を既に習得している方 あるいは、自社で使用している測定器の精度管理方法の検討されている方							
概要	生産現場の測定器不具合による不適合品発生を防ぐために、長さ測定器を主とした測定器の精度管理方法について習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 測定の重要性 ② 測定誤差の原因と対策 ③ 日常点検と定期検査実習 <ul style="list-style-type: none"> ・マイクロメータ類の定期検査実習 ・ノギス類の定期検査実習 ・ダイヤルゲージ類の定期検査実習 			使用 機器	ブロックゲージ、オプティカルパラレル、キャリパチェッカー、キャリブレーションテスト他			
	持参品	作業服、筆記用具						

旋盤加工技術（外径加工要素編）

「旋盤加工技術」の前講習に位置付けをしているコース

コース番号 & 実施日	7M231	7/7 (火)・8 (水)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	9,000円	コース 詳細	
	7M232	1/13 (水)・14 (木)			定員	10名		
対象者	「旋盤加工技術」 の受講を検討されている方 または、これから汎用旋盤作業に従事しようとする方で、ノギスでの測定ができる方							
概要	外径加工の要素作業（溝、ローレット、ねじ、段付き等の加工）を通して、旋盤の操作・取扱い、切削条件の設定、加工方法等の技術を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 旋削の加工方法について ② 切削条件の3要素について ③ 旋盤各部の名称と機能について ④ 切削工具各部の名称と機能について 			使用 機器	普通旋盤 (DMG森: LEO-80A)、各種バイト、測定器具			
	持参品	作業服 (火傷防止のため長袖推奨)、安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具						

旋盤加工技術

旋盤の操作や加工方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M221	7/14 (火)・15 (水)・16 (木)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	15,000円	コース 詳細	
	7M222	1/19 (火)・20 (水)・21 (木)			定員	10名		
対象者	汎用旋盤作業に従事している方 または、汎用旋盤作業に従事しようとする方で、図面が読め、各種測定器(スケール、ノギス、マイクロメータ)の取扱いができる方							
概要	加工実習(技能検定3級程度)を通して、旋盤作業に必要な段付加工や内径加工の技能と技術を習得します。							
訓練内容	① 加工条件 ② 段取り作業 ③ 加工実習(技能検定3級程度) 1) 段付け加工 2) テーパー加工 3) 内径加工 ④ 評価		使用 機器	普通旋盤(DMG森:LEO-80A)、 各種バイト、各種測定器具				
			持参品	作業服(火傷防止のため長袖推奨)、 安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具				

旋盤加工応用技術

旋盤を使って、より実践的な加工を行うコース

コース番号 & 実施日	7M211	7/28 (火)・29 (水)・30 (木)・31 (金)	訓練 時間	4日間/24h	受講料	20,000円	コース 詳細	
	7M212	1/26 (火)・27 (水)・28 (木)・29 (金)			定員	10名		
対象者	「旋盤加工技術」を受講した方 または、「旋盤加工技術」の訓練内容を既に習得している方							
概要	汎用機械加工の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的な旋盤作業に関する問題解決能力を習得します。							
訓練内容	① 切削加工概要 ② 加工条件および加工工程 ③ 加工実習(技能検定2級程度) 1) 溝加工 2) ねじ加工 3) 偏心加工 ④ 評価		使用 機器	普通旋盤(DMG森:LEO-80A)、 各種バイト、測定器具				
			持参品	作業服(火傷防止のため長袖推奨)、 安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具				

フライス盤加工技術

フライス盤の操作や加工方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M241	4/21 (火)・22 (水)・23 (木)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	20,500円	コース 詳細	
	7M242	8/18 (火)・19 (水)・20 (木)						
	7M243	10/27 (火)・28 (水)・29 (木)			定員	10名		
	7M244	2/8 (月)・9 (火)・10 (水)						
対象者	フライス盤作業に従事している方 または、フライス盤作業に従事しようとする方で、図面が読め、各種測定器(スケール、ノギス、マイクロメータ)の取扱いができる方							
概要	加工実習(技能検定3級程度)を通して、フライス盤作業に必要な平面加工やエンドミル加工の技能と技術を習得します。							
訓練内容	① 概要説明 ② 加工条件および加工工程 ③ 加工実習(技能検定3級程度) 1) 平面加工 2) エンドミル加工 ④ 評価		使用 機器	フライス盤(イワシタ:2VB)、 各種切削工具、測定器具				
			持参品	作業服(火傷防止のため長袖推奨)、 安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具				

フライス盤加工応用技術

フライス盤を使って、より実践的な加工を行うコース

コース番号 & 実施日	7M251	8/25 (火)・26 (水)・27 (木)・28 (金)	訓練時間	4日間/24h	受講料	24,000円	コース詳細	
	7M252	2/16 (火)・17 (水)・18 (木)・19 (金)			定員	10名		
対象者	「フライス盤加工技術」 を受講した方 または、 「フライス盤加工技術」 の訓練内容を既に習得している方							
概要	部品加工や治具製作におけるフライス盤作業の技能高度化をめざして、加工方法の検討や段取り等を通して、実践的なフライス盤作業に関する能力を習得します。							
訓練内容	① 切削加工概要 ② 加工条件および加工工程 ③ 加工実習 (技能検定2級程度) 1) 勾配加工 2) R加工 ④ 評価			使用機器	フライス盤 (イワシタ:2VB)、 各種切削工具、測定器具			
				持参品	作業服 (火傷防止のため長袖推奨)、 安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具			

NC旋盤プログラミング技術

NC旋盤のプログラムを習得するコース

コース番号 & 実施日	7M311	9/14 (月)・15 (火)	訓練時間	2日間/12h	受講料	10,000円	コース詳細	
	7M312	3/9 (火)・10 (水)			定員	10名		
対象者	NC旋盤作業に従事している方 または、NC旋盤作業に従事しようとする方で、図面が読み、各種測定器 (スケール、ノギス、マイクロメータ)の取扱いができる方							(11)主軸機能(S機能) <input type="checkbox"/> 主軸機能Sとは? ■ 主軸の回転速度を設定する機能です。 ■ G96とG97で機能が違います。 【フォーマット】 S □□□□□ □のあとに主軸回転数を4桁 (小数点より1桁以内の小数)
概要	NC旋盤作業の座標系やGコード・Mコード等の機能、刃先R補正について習得します。 「NC旋盤加工技術」 とセットで受講することで、より理解が深められます。							
訓練内容	① NC旋盤概要 ② 機械座標系とワーク座標系 ③ 主軸・送り・工具・準備・補助機能 ④ 刃先R補正			使用機器	NC旋盤 (中村留:SC-250)、パソコン、 NCシミュレーションソフト (NCVIEW)、 各種切削工具、各種測定器			
				持参品	作業服、安全靴、作業帽、 保護メガネ、筆記用具			

NC旋盤加工技術

NC旋盤の固定サイクル及び加工技術を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M321	9/16 (水)・17 (木)	訓練時間	2日間/12h	受講料	10,000円	コース詳細	
	7M322	3/16 (火)・17 (水)			定員	10名		
対象者	「NC旋盤プログラミング技術」 を受講した方 または、 「NC旋盤プログラミング技術」 の訓練内容を既に習得している方							
概要	NC旋盤作業に従事するにあたり、図面要求を満足するためのプログラム作成及び各種補正の設定・調整方法等について課題加工実習を通して習得します。							
訓練内容	① 固定サイクル 1) 単一固定サイクル 2) 複合固定サイクル ② プログラム構成 ③ 加工実習			使用機器	NC旋盤 (中村留:SC-250)、パソコン、 NCシミュレーションソフト (NCVIEW)、 各種切削工具、各種測定器			
				持参品	作業服 (火傷防止のため長袖推奨)、 安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具			

マシニングセンタープログラミング技術

マシニングセンターのプログラムを習得するコース

コース番号 & 実施日	7M341	5/19 (火)・20 (水)	訓練時間	2日間/12h	受講料	12,000円	コース詳細			
	7M342	11/4 (水)・5 (木)			定員	10名				
対象者	マシニングセンター作業に従事している方 または、マシニングセンター作業に従事しようとする方で、図面が読め、各種測定器(スケール、ノギス、マイクロメータ)の取扱いができる方							座標の考え方 <small>① 座標の原点</small> 加工対象物と工具は、移動可能な要素です。この時の座標の原点は X=0 Y=0 Z=0 とします。しかし、この原点は図面の中心とは必ずしも一致しません。図面に加工したい位置を正確に加工するには、原点を移動させる必要があります。この移動量を「オフセット」として設定する必要があります。 (例) G00 X10 Y0 Z0 G00 X-10 Y0 Z0 ② 移動中の座標 加工中の座標は、送り速度 F=mm/min で指定する必要があります。単位は mm/min です。 (例) G01 X10 Y0 Z0 F100 ③ 移動中の速度 		
概要	マシニングセンター作業の座標系やGコード・Mコード等の機能、工具径補正について習得します。 「マシニングセンター加工技術」とセットで受講することで、より理解を深められます。									
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> マシニングセンター概要 機械座標系とワーク座標系 主軸・送り・工具・準備・補助機能 工具長オフセットと工具径オフセット及び注意事項 			使用機器	マシニングセンター(ヤマザキマザック: FJV-200 II)、パソコン、NCシミュレーションソフト(NCVIEW)、各種切削工具、各種測定器					
	持参品	作業服、安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具								

マシニングセンター加工技術

マシニングセンターの効率的なプログラミング及び加工技術を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M351	5/27 (水)・28 (木)	訓練時間	2日間/12h	受講料	12,000円	コース詳細		
	7M352	11/11 (水)・12 (木)			定員	10名			
対象者	「マシニングセンタープログラミング技術」を受講した方 または、「マシニングセンター加工技術」の訓練内容を既に習得している方								
概要	マシニングセンター作業に従事するにあたり、図面要求を満足するためのプログラム作成及び各種補正の設定・調整方法等について課題加工実習を通して習得します。								
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> サブプログラム 穴あけ固定サイクル プログラム構成 加工実習 			使用機器	マシニングセンター(ヤマザキマザック: FJV-200 II)、パソコン、NCシミュレーションソフト(NCVIEW)、各種切削工具、各種測定器				
	持参品	作業服、安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具							

カスタムマクロによるNCプログラミング技術

段取りや加工を効率的に行うためのプログラミングの習得ができるコース

コース番号 & 実施日	7M331	6/3 (水)・4 (木)	訓練時間	2日間/14h	受講料	9,500円	コース詳細		
					定員	10名			
対象者	「NC旋盤加工技術」あるいは「マシニングセンター加工技術」を受講された方 または、「NC旋盤加工技術」あるいは「マシニングセンター加工技術」の訓練内容を既に習得している方で、マシニングセンターの工具長測定等のレトロフィットを検討されている方							01020 (RNS4J) #1=#0.0(Y SUNFOU) #2=100.0(X SUNFOU) #3=#0.0(RNS4J R) #4=10.0(KADO R) #1=#1/2 #2=#2/2 G01 G29/2 T03 M08 G00 G40 G00 Y0 S500 M03 G43 Z100.0 H03 Y-[#1+#2]	
概要	NCのカスタムマクロを理解し、段取りや加工を効率的に行うためのプログラミングの手法を習得します。								
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> カスタムマクロの特徴と機能 変数の種類と使用方法、各種関数の使用方法 演算式と条件式の使い方と確認 システム変数の種類と使用方法 段取りのための効率的なプログラミング手法 			使用機器	マシニングセンター(ヤマザキマザック: FJV-200 II)、NCシミュレーションソフト(NCVIEW)				
	持参品	作業服、安全靴、安全帽、筆記用具、関数付き電卓							

実践生産性改善

生産ライン全体の最適化による生産性アップの方策を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M511	9/10(木)・11(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	9,000円	コース 詳細	
	7M512	3/11(木)・12(金)			定員	10名		
対象者	工場全体の生産性向上を図っていく仕事に就かれている方 または、工場全体の生産性向上に関心のある方							
概要	多種少量・短納期といった市場の要望にすばやく対応するため、生産現場に潜む問題を洗い出し、生産性の高いラインを構築するための考え方を習得します。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 製造業を取り巻く環境 ② 生産性向上のための現場運営の視点 ③ 各種生産ラインの理解 ④ 生産ライン評価の視点 ⑤ 工場全体の生産性向上策 			使用 機器	—			
				持参品	電卓、筆記用具			
								

New

なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善

問題の真因を追求し、三現主義で現場改善を実践する手法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M521	6/18(木)・19(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	9,500円	コース 詳細	
					定員	10名		
対象者	生産現場で現場改善に従事している方 または、生産現場で現場改善に従事しようとする方							<p>新規セミナーのため お写真準備中です。</p> 
概要	工程管理 / 技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けて問題の真の要因を原理・原則に基づいて追求し、三現主義(現場・現物・現実)で現場改善を実践する手法を習得します。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① コース概要及び留意事項 ② 問題解決の進め方 ③ なぜなぜ分析 ④ 工程の原理・原則 ⑤ ポカミス防止 ⑥ グループ実習 			使用 機器	—			
				持参品	筆記用具			

New

QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証

定量データを分析し、問題を正確に把握する手法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M621	5/21(木)・22(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	9,500円	コース 詳細	
					定員	10名		
対象者	生産現場の品質管理業務や製造監督者、QCサークルリーダーに従事している方 または、生産現場の品質管理業務や製造監督者、QCサークルリーダーに従事しようとする方							<p>新規セミナーのため お写真準備中です。</p> 
概要	品質管理の生産性の向上をめざして、製造現場で発生する問題を「QC7つ道具」を使用し、定性的な問題分析をおこない、解決していくための手法をグループワークを通して習得します。 「新QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証」 とセットで受講することで、より理解を深められます。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① コース概要及び留意事項 ② 品質管理 ③ 製造業における定量的な問題の解決技法 ④ 総合演習 			使用 機器	—			
				持参品	電卓、筆記用具			

新QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証

直面する問題を整理して、解決していくための手法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M611	10/21 (水)・22 (木)・23 (金)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	11,000円	コース 詳細	
					定員	12名		
対象者	生産現場の品質管理業務や製造監督者、QCサークルリーダーに従事している方 または、生産現場の品質管理業務や製造監督者、QCサークルリーダーに従事しようとする方							
概要	品質管理の生産性の向上をめざして、製造現場で発生する問題を「新QC7つ道具」を使用し、定性的な問題分析をおこない、解決していくための手法をグループワークを通して習得します。 [QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証] とセットで受講することで、より理解を深められます。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 品質管理概論 ② 新QC7つ道具を使った実習 ③ 製造業が直面する諸問題の解決技法 ④ 総合実習 			使用 機器	—			
				持参品	電卓、筆記用具			
								

原価管理から見た生産性向上

原価管理による費用削減を通じて生産性向上を図るためのポイントを習得するコース

コース番号 & 実施日	7M711	8/6 (木)・7 (金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	10,000円	コース 詳細	
		7M712			2/4 (木)・5 (金)	定員		
対象者	生産管理・製造現場に従事している方で原価管理を今後勉強する必要がある方 または、原価管理に関心のある方							
概要	原価計算の基本を知り、原価管理の着眼点や財務分析の手法等を学びます。また、原価費目ごとのコスト削減のポイント等、コスト削減による収益・生産性の向上策について習得します。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 原価とは何か ② 原価計算の基本 ③ 原価管理とは ④ コストを下げる視点 ⑤ 生産性を上げる視点 			使用 機器	—			
				持参品	電卓、筆記用具			
								

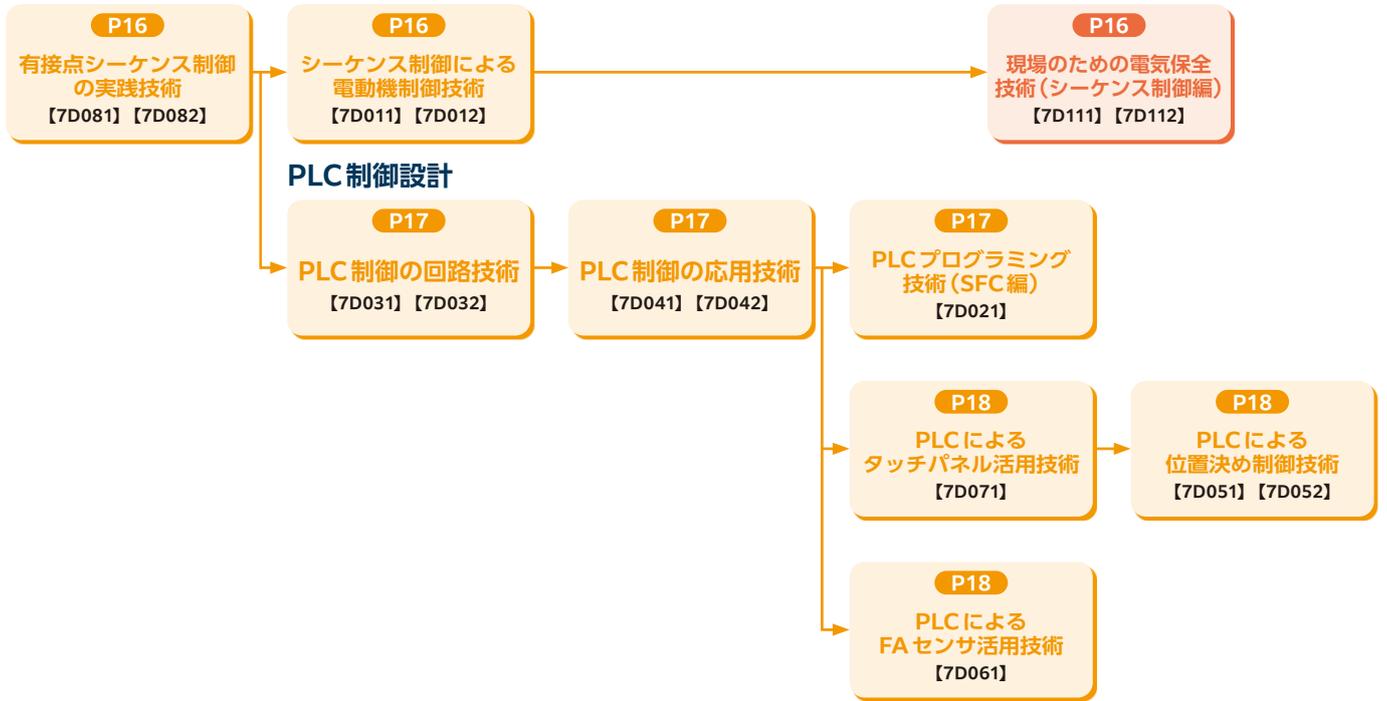
令和8年度 電気・電子系セミナー 体系図

設計・開発

保全・管理

シーケンス制御設計

電気設備保全 / 電気機器設備保全



令和8年度 能力開発セミナー 日程表 (電気・電子系)



※右上QRコードからスマートフォン等でも確認できます。

区分	コース名	2025年									2026年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
設計・開発	有接点シーケンス制御の実践技術 P16			[7D081] 11(木) ・12(金)						[7D082] 12(木) ・13(金)			
	シーケンス制御による電動機制御技術 P16			[7D011] 18(木) ・19(金)						[7D012] 19(木) ・20(金)			
	PLC制御の回路技術 P17				[7D031] 2(木) ・3(金)						[7D032] 10(木) ・11(金)		
	PLC制御の応用技術 P17				[7D041] 9(木) ・10(金)						[7D042] 17(木) ・18(金)		
	PLCプログラミング技術(SFC編) P17				[7D021] 16(木) ・17(金)								
	PLCによるタッチパネル活用技術 P18				[7D071] 27(月) ・28(火)								
	PLCによるFAセンサ活用技術 P18					[7D061] 6(木) ・7(金)							
	PLCによる位置決め制御技術 P18						[7D051] 27(木) ・28(金)					[7D052] 21(木) ・22(金)	
保全・管理	現場のための電気保全技術 (シーケンス制御編) P16			[7D111] 25(木) ・26(金)							[7D112] 26(木) ・27(金)		

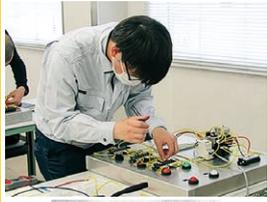
有接点シーケンス制御の実践技術

シーケンス図を理解し、シーケンス制御回路を作成するコース

コース番号 & 実施日	7D081	6/11 (木)・12 (金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細	
	7D082	11/12 (木)・13 (金)			定員	10名		
対象者	今後、業務で有接点シーケンス制御を取り扱う方で、電気の基礎的知識を有し、有接点シーケンス制御を学ぼうと思っている方							
概要	有接点シーケンス制御の概要および各種制御機器の選定方法、各種制御回路を理解し、実習を通して制御回路の設計・製作方法を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 有接点シーケンス制御の概要 各種制御機器 図記号及びシーケンス図 配線作業 総合実習 	使用機器	サーキットプロテクタ、リレー、タイマリレー、スイッチ、表示灯、テスト					
			持参品	筆記用具				

シーケンス制御による電動機制御技術

電動機制御における運転回路及び始動法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7D011	6/18 (木)・19 (金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	9,000円	コース 詳細	
	7D012	11/19 (木)・20 (金)			定員	10名		
対象者	「有接点シーケンス制御の実践技術」 を受講した方 または、 「有接点シーケンス制御の実践技術」 の訓練内容について既に習得されている方							
概要	有接点シーケンス制御による電動機運転について、各種始動回路の設計、配線作業等を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 電動機制御の概要 各種制御機器 直入れ始動回路の作成 Y-Δ始動回路の作成 	使用機器	配線用遮断器、サーキットプロテクタ、リレー、タイマリレー、電磁接触器、サーマルリレー、スイッチ、表示灯、ヒューズ、三相誘導電動機、テスト					
			持参品	筆記用具				

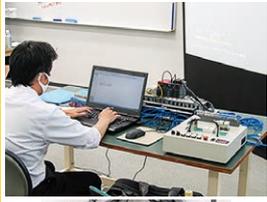
現場のための電気保全技術（シーケンス制御編）

電気保全技術からその対処方法及び、安全対策について習得するコース

コース番号 & 実施日	7D111	6/25 (木)・26 (金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	8,000円	コース 詳細	
	7D112	11/26 (木)・27 (金)			定員	10名		
対象者	「シーケンス制御による電動機制御技術」 を受講した方 または、 「シーケンス制御による電動機制御技術」 の訓練内容について既に習得されている方							
概要	生産設備の診断や予防保全をめざして、電気保全技術、故障箇所の特定からその対処方法及び、劣化防止、測定試験、作業の安全対策に関する技術を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 電気保全について シーケンス制御で使用する機器のトラブルについて 総合実習 	使用機器	配線用遮断器、リレー、タイマリレー、電磁接触器、サーマルリレー、スイッチ、表示灯、ヒューズ、テスト					
			持参品	筆記用具				

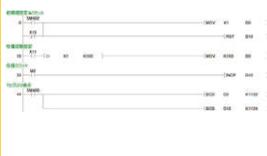
PLC制御の回路技術

PLC制御の構造を知り、外部配線やプログラミングを習得するコース

コース番号 & 実施日	7D031	7/2 (木)・3 (金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細		
	7D032	12/10 (木)・11 (金)			定員	10名			
対象者	PLCの構造、PLCの外部配線からプログラミング技術まで習得したい方								
概要	PLCの概要および制御回路(ラダー図)の作成方法を理解し、実習を通して回路設計、配線設計を習得します。								
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 PLC制御の概要と構成 2 入出力機器との配線作業 3 GX Works2の使い方 4 基本命令による基本回路 5 総合実習 			使用 機器	PLC (三菱Qシリーズ)、GX Works2、入出力機器 (BSK-500TR II)、パソコン				
				持参品	筆記用具				

PLC制御の応用技術

PLCによる数値処理(転送、比較、四則演算)を習得するコース

コース番号 & 実施日	7D041	7/9 (木)・10 (金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細		
	7D042	12/17 (木)・18 (金)			定員	10名			
対象者	「PLC制御の回路技術」 を受講した方 または、 「PLC制御の回路技術」 の訓練内容について既に習得されている方								
概要	PLCの数値処理に関する各種転送命令、比較命令に関する回路設計等の技術を習得します。								
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 数値(データ)の表現について 2 数値処理命令(MOV、BCD、四則演算など) 3 総合実習 			使用 機器	PLC (三菱Qシリーズ)、GX Works2、入出力機器 (BSK-500TR II)、パソコン				
				持参品	筆記用具				

PLCプログラミング技術 (SFC編)

SFCによるPLC制御技術を用いた制御プログラミングを習得するコース

コース番号 & 実施日	7D021	7/16 (木)・17 (金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細		
					定員	10名			
対象者	「PLC制御の応用技術」 を受講した方 または、 「PLC制御の応用技術」 の訓練内容について既に習得されている方								
概要	制御回路(SFC)の作成方法を理解し、実習を通して回路設計等の技術を習得します。								
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 SFC言語の概要 2 SFCプログラムおよびラダープログラムの作成方法 3 ミニFA負荷ユニットを使用した総合実習 			使用 機器	PLC (三菱Qシリーズ)、GX Works2、入出力機器 (BSK-500TR II)、ミニFA負荷ユニット、パソコン				
				持参品	筆記用具				

PLCによるタッチパネル活用技術

タッチパネルの画面設計とPLCのプログラミング方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7D071	7/27(月)・28(火)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細			
					定員	10名				
対象者	「PLC制御の応用技術」 を受講した方 または、 「PLC制御の応用技術」 の訓練内容について既に習得されている方									
概要	生産現場で活用されているタッチパネルの効率的な画面設計とそれに対応したPLCのプログラミング方法を習得します。									
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 タッチパネルの概要 2 GT Designer3の基本操作 3 図形の描画方法 4 総合実習 			使用 機器	PLC(三菱Qシリーズ)、 タッチパネル(GT2000シリーズ)、 GX Works2、GT Designer3、 入出力機器(BSK-500TR II)、パソコン				持参品	筆記用具

PLCによるFAセンサ活用技術

FAセンサの特徴を理解し、機器への取付け及びPLCとの接続等を習得するコース

コース番号 & 実施日	7D061	8/6(木)・7(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細			
					定員	10名				
対象者	「PLC制御の応用技術」 を受講した方 または、 「PLC制御の応用技術」 の訓練内容について既に習得されている方									
概要	生産ラインで広く使用されている各種センサの選定方法や活用技術、PLCとの接続等を実習を通して実践的に習得します。									
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 センサの概要 2 近接・光電センサ等を活用したラダープログラム 3 総合実習 			使用 機器	PLC(三菱Qシリーズ)、タッチパネル(GT2000シリーズ)、GX Works2、GT Designer3、 入出力機器(BSK-500TR II)、ベルトコンベアシステム、近接・光電センサ等、パソコン				持参品	筆記用具

PLCによる位置決め制御技術

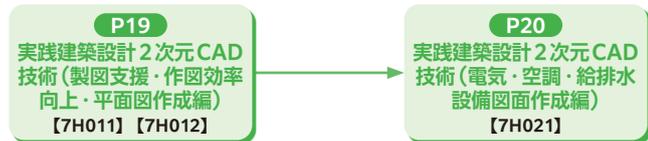
サーボモータの位置決め制御とPLCのプログラミング方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7D051	8/27(木)・28(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細			
	7D052	1/21(木)・22(金)			定員	10名				
対象者	「PLCによるタッチパネル活用技術」 を受講した方 または、 「PLCによるタッチパネル活用技術」 の訓練内容について既に習得されている方									
概要	PLCの位置決め制御の手法、各種パラメータの設定とそれに必要なシーケンス制御を習得します。									
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 位置決め制御の概要 2 位置決め制御の構成機器 3 位置決めデータとラダープログラム 4 総合実習 			使用 機器	PLC(三菱Qシリーズ)、 タッチパネル(GT2000シリーズ)、 GX Works2、GT Designer3、 位置決め制御機器一式、パソコン				持参品	筆記用具

令和8年度 居住系セミナー 体系図

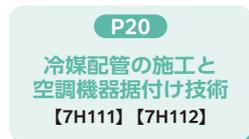
設計・開発

建築設計 / 建築製図

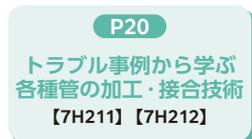


工事・施工

空調和換気設備工事



給排水衛生設備工事



令和8年度 能力開発セミナー 日程表 (居住系)



※右上QRコードからスマートフォン等でも確認できます。

区分	コース名	2025年										2026年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
設計・開発	実践建築設計2次元CAD技術 (製図支援・作図効率向上・平面図作成編) P19				[7H011] 11(土) 12(日)					[7H012] 17(火) 18(水)				
	実践建築設計2次元CAD技術 (電気・空調・給排水設備図面作成編) P20								[7H021] 19(木) 20(金)					
工事・施工	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術 P20		[7H111] 26(火) 27(水)								[7H112] 24(木) 25(金)			
	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術 P20					[7H211] 8月31(月) 9月1日(火)						[7H212] 7(木) 8(金)		

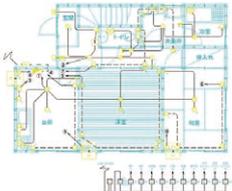
実践建築設計2次元CAD技術 (製図支援・作図効率向上・平面図作成編)

Jw_cadの作図技術と建築平面図の製図を習得するコース

コース番号 & 実施日	7H011	7/11(土)・12(日)	訓練時間	2日間/12h	受講料	6,500円	コース詳細	
	7H012	11/17(火)・18(水)			定員	15名		
対象者	建築分野に限らずJw_cadを使用する業務(建築・意匠・設備設計、住宅・施設等の工事、施工管理、作図・製図業務、見積り・設計事務等)に従事している方 または、Jw_cadを使用する業務に従事しようとする方で、基本的なパソコン操作ができる方							<p>レイヤについて</p> <p>レイヤとは「層」のことです。レイヤは、図面のセクションのようになります。Jw_cadではレイヤの管理が非常に容易で、塗り、隠し、表示、凍結/凍結解除などの操作が可能です。レイヤの管理は、図面の整理や印刷の効率化に大きく貢献します。</p> <p>レイヤの作成</p> <p>レイヤの作成は、メニューから「レイヤ」を選択し、「レイヤの新規作成」をクリックします。レイヤの名前、色、線種、線幅などを指定して作成します。</p> <p>レイヤの管理</p> <p>レイヤの管理は、メニューから「レイヤ」を選択し、「レイヤの管理」をクリックします。レイヤの凍結/凍結解除、塗り、隠しなどの操作が可能です。</p> <p>レイヤの印刷</p> <p>レイヤの印刷は、メニューから「レイヤ」を選択し、「レイヤの印刷」をクリックします。レイヤの印刷範囲、印刷範囲の指定が可能です。</p>
概要	図面の作図・製図に必要なコマンド操作と作業効率を高める方法を習得します。最後に建築平面図の作成課題を通して習得した技術の確認を行います。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 線加工系コマンド 補助系コマンド 移動系、レイヤ、印刷コマンド クロックメニュー、ショートカットキー 建築平面図作成(トレース) 			使用機器	2次元CAD (Jw_cad)		持参品	

実践建築設計 2次元CAD技術 (電気・空調・給排水設備図面作成編)

Jw_cadの応用作図技術と建築設備図面の製図を習得するコース

コース番号 & 実施日	7H021	11/19 (木)・20 (金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	6,500円	コース 詳細	
						定員		
対象者	「実践建築設計 2次元CAD技術 (製図支援・作図効率向上・平面図作成編)」を受講した方							
概要	「実践建築設計 2次元CAD技術 (製図支援・作図効率向上・平面図作成編)」で習得した操作方法と作成した建築平面図を基に、実践的に建築設備の平面図 (電気・空調・給排水) 作成の技術を習得します。建築設備図も知ること、複合的・応用的な知識を持った技術者を目指します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 建築平面図についての説明 (復習) 2 種々の図面の構築・応用手法 (図面間でのデータ活用、異尺度混合図面等) 3 電気設備図面作成 (トレース) 4 空調設備図面作成 (トレース) 5 給排水設備図面作成 (トレース) 			使用 機器	2次元CAD (Jw_cad)			
				持参品	筆記用具			

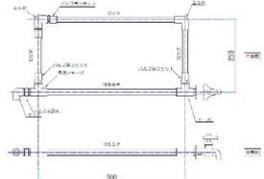
冷媒配管の施工と空調機器据付け技術

家庭用エアコンの据え付け、取り外しを習得するコース

コース番号 & 実施日	7H111	5/26 (火)・27 (水)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	18,000円	コース 詳細	
		7H112			12/24 (木)・25 (金)			
対象者	エアコンをはじめとした空調設備工事、換気設備工事、電気工事またはその他設備工事に従事している方 または、設備工事に従事しようとする方							
概要	住宅等で使用する家庭用ルームエアコンを使用して、据え付けから取り外しまでの施工実習を通し、工具の使い方・据付け・温度測定・取外し等の技術を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 エアコンのしくみについて 2 冷媒配管の加工方法 3 据え付け 4 試運転と故障診断 5 取り外し (ポンプダウン) 			使用 機器	家庭用エアコン (冷媒:R32)、冷媒配管用工具一式、ゲージマニホールド、その他			
				持参品	作業服 (長袖、長ズボン)、作業帽、作業手袋、筆記用具			

トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術

建築設備における各種管の加工、異種管の接合を習得するコース

コース番号 & 実施日	7H211	8/31 (月)・9/1 (火)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	22,000円	コース 詳細	
		7H212			1/7 (木)・8 (金)			
対象者	建築配管工事、給排水衛生設備工事、エコキュート等の家庭用給湯器据付け工事またはその他建築・設備工事に従事している方 または、建築・設備工事に従事しようとする方							
概要	技能検定建築配管 (3級程度) の製作課題を通して、各種管 (鋼管、塩化ビニル管、銅管) に関する知識と加工・接合技術を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 配管・継手の規格 2 各種管の接合法 3 課題作成 4 水圧テスト 5 トラブル事例と対処法 			使用 機器	手動ねじ切り器、金切りのこ、配管工具一式、テストポンプ、その他			
				持参品	作業服 (長袖、長ズボン)、作業帽、作業手袋、筆記用具			

能力開発セミナーを利用されたお客様の声



(令和6年度に能力開発セミナーを受講された方のアンケート調査より)



声

株式会社武田機械

管理部部长 大越 英司 様

弊社は、機械部品や金型のベースとなるプレート(六面体の金属ブロックなど)を高精度に加工する工作機械の製造・販売を行っています。弊社は体系的な学びを通じて、実務に加え、俯瞰的な視点や応用力を備えた人材の育成を目指しています。

OJTでは補いきれない専門領域への理解を深めるために、外部セミナーへも積極的な参加を行っており、その一環として従来から評判の高い能力開発セミナーに参加させていただきました。

セミナーは、専門知識を体系的に学べることに加え、他社の従業員と共に学ぶことができる事も、中小企業にとって有意義な機会であると考えています。



株式会社イワシタ

株式会社イワシタ

常務取締役 川端 孝明 様

弊社では、半世紀以上にわたるフライス盤の製造に加え、近年は、経験とノウハウを活かし、ご要望に応じたカスタマイズやオーダーメイドのNC加工機を製造しています。社内教育で経験を積みせるとともに、外部の研修等を活用して専門知識や知見を深めさせることで、従業員のスキルアップを図っています。能力開発セミナーは、専門的知識の習得によって業務の質と幅が向上することを期待して利用しました。

受講後は、学んだ内容が実務に活かされていることに加え、専門的知識の向上が受講者の自信や積極性の増加につながるという相乗効果を生んでおり、成果は予想以上に大きかったと感じています。

有限会社伏見屋設備

総務課 福田 名未 様

弊社は、大正13年の創業です。創業当初は桶づくりから始まり、培った技術を活かして住宅衛生設備事業へと発展し、大野地の水と人々の暮らしに寄り添ってきました。

弊社では、若い職人の育成に力を入れており、現場で実践を通じて技術を継承していますが、OJTだけでは身につけにくい部分もあり、実践力と理論の両面を強化することを目的として能力開発セミナーを利用しました。

今回若手職人と事務職員が受講し、若手職人は現場代理人として公共工事をリードする立場へと成長し、事務職員はお客様への確なご提案ができるようになりました。セミナー受講が、それぞれの成長と会社全体の力につながっています。





能力開発セミナー受講者の声

「カスタムマクロによるNCプログラミング技術」 「PLCによるタッチパネル活用技術」 外 受講

主に工作機械の電気関連設計業務を担当しており、機械を動作させるためのプログラム作成、操作画面の設計、回路図や外観図の作図・検討などを行っています。業務の一環としてNCプログラムや操作画面の作成を行っていましたが、さらに知識を深め、業務に活かしたいと考えて能力開発セミナーを受講しました。

セミナーでは、NCプログラムや操作画面の作成について詳しく解説いただき、実機を用いた丁寧な講習を通じて理解が深まりました。また、これまで知らなかった機能や知識にも触れることができ、今後の業務に活かせると感じました。

受講後は、習得した知識や機能を活かして設計業務の効率化ができるようになりました。今後は、新しい操作画面の作成やプログラム設計を通じて、新規機種の開発にも貢献していきたいと考えています。

機械系セミナー 受講者の声



株式会社武田機械
設計部 谷口 輝行 様

「シーケンス制御による電動機制御技術」 「現場のための電気保全技術（シーケンス制御編）」 外 受講

工作機械の電気関連のハード設計業務を担当しており、電気回路図の作成、制御盤内の電気部品選定、制御盤や操作盤筐体の板金作成を行っています。自分が選定・設計した回路や部品が制御盤として形になり、実際に機械を動かす瞬間には、大きなやりがいを感じます。

能力開発セミナーは、専門知識の不足を補うとともに、使用する回路設計の根拠を理解するために受講しました。

内容を理解しやすいよう丁寧に教えていただき、実際の業務でも「なぜその接続が採用されているのか？」といった根拠が理解できるようになりました。

初めて触れた概念や知識については、いただいた教材等で復習を重ねながら、今後は特殊な回路構成が必要な場面でも、得た知識を活かせるよう努めていきたいと考えています。

電気・電子系セミナー 受講者の声



株式会社イワシタ
電機設計 塩田 旺介 様

「実践建築設計2次元CAD技術 （製図支援・作図効率向上・平面図作成編）」 外 受講

公共工事における施工計画書の作成や上水道管の布設工事、住宅の水回り関係の修繕等を行っています。公共工事は、自分の布設した水道管が地域の人に長い間利用頂けると思うと感慨深く、個人のお客様からは、直接感謝の言葉を頂けることでやりがいを感じます。

業務内でCADを利用した図面作成が多々あり、スキルを身につけるためJw_cadのセミナーを受講しました。

最初は不安でしたが、わかりやすいテキストと受講者のペースに合わせた授業により、2日間の日程が終わる頃には実務に活用できるようになりました。

セミナー受講後、施工計画の配管図の作成や各図面の修正等を行っており、これから経験を積んで難しい図面にも挑戦していきたいです。また、この経験を他の社員と共有し、活かしていきたいと思えます。

居住系セミナー 受講者の声



有限会社伏見屋設備
施工担当 朝日 大生 様

よくあるご質問と回答

Q1 申込み場合の条件はありますか？

- A 各コースについての基本的知識を有する方であれば、お申込みいただけます。ただし、コースによっては他のコース受講が条件となっている場合がありますので、パンフレットやHP掲載の各コース「対象者」の欄をご確認ください。

Q2 希望するコースが定員に達している場合にはどのようにしたらよいですか？

- A 「キャンセル待ち」として受付いたします。受講申込書を受理したのちに、キャンセル待ちである旨のご連絡をいたします。3週間前までに申込状況に空きが生じた場合、受講可能になった旨をご連絡いたします。

Q3 受講料の支払い時期は？

- A コース開始の1週間前までに、請求書に記載の振込先までお振込みください。恐れ入りますが、振込手数料はご負担をお願いします。また、振込以外によるご入金も、対応できかねますので、ご了承ください。

Q4 申込んだ後で、受講者を変更することはできますか？

- A 同一企業における受講者の変更は可能です。お電話にて連絡後、できるだけお早めに「能力開発セミナー受講者変更届・キャンセル届」（P30または当センターHPからダウンロード）に必要事項をご記入の上、ご提出ください。

Q5 受講する際の服装・持ち物はどのようにすればよいですか？

- A 各コース「持参品」の欄をご確認ください。ロッカールームのご用意はありませんので、作業服等が必要な場合は身に着けて来所してください。持参品の欄に記載のないもの（道具、工具等）は当センターでご用意いたします。

Q6 セミナーを受講した証明になるものはいただけますか？

- A セミナー修了後、修了証書を発行いたします。修了証書の発行には12時間以上かつ、訓練時間の80%以上の出席が必要になりますので、欠席をされますと発行できない場合もございます。

Q7 食堂はありますか？

- A 食堂はありませんが、共用棟1の休憩スペース（コミュニティホール）をご利用いただけます。こちらで、ご持参された昼食をお取りいただけます。軽食の販売等はありませんので、ご了承ください。

Q8 1つのコースに多数の従業員を受講させたいのですが？

- A 実施定員の5割以上の人数で受講を希望される場合はご相談ください。調整の上、別日程での受講やオーダーメイドでの実施等をご提案させていただく場合がございます。

Q9 他にもセミナーを行っている場所がありますか？

- A 全国のポリテクセンターおよびポリテクカレッジでセミナーを行っています。また、より高度なセミナーを実施する「高度ポリテクセンター」（千葉県）での受講も併せてご検討ください。

高度ポリテクセンターとは？

- 年間、約700コースの豊富なカリキュラムを用意
- 経験豊富な講師陣による実践的な研修内容

人気コースの一例

- ◆ 5軸制御マシニングセンタによる加工技術
- ◆ ロボットシステム設計技術
- ◆ 見て触って理解する金型技術
- ◆ 実習で学ぶ生成AIと実践的RAGアプリケーション開発
- ◆ 生産現場の機械保全技術
- ◆ マイコン制御システム開発技術
- ◆ 金属材料の腐食対策
- ◆ 実習で学ぶ漏電診断技術
- ◆ 設計者CAEを活用した伝熱・熱応用解析
- ◆ HDLによるLSI開発技術 等



お問い合わせ先

高度ポリテクセンター事業課まで、お気軽にお問い合わせください。
千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2 TEL: 043-296-2582 (事業課)

人材育成関係の助成金のご案内

厚生労働省では、従業員のスキルアップを図る事業主に助成金を支給する制度がございます。当センターの能力開発セミナーを受講する場合に対象となる助成金もありますので、ご活用ください。

なお、助成金を活用するためには、事前に福井労働局へ計画届を提出する必要があります。活用をお考えの際には、必ず事前に福井労働局の下記お問い合わせ先までご連絡ください。

人材開発支援助成金

人材開発支援助成金は、事業主等が雇用する労働者に対して、職務に関連した専門的な知識及び技能を習得させるための職業訓練等を計画に沿って実施した場合等に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。

当センターが実施している能力開発セミナーは、人材育成支援コース「人材育成訓練」の助成対象に該当します。

● 助成内容の概要

職務に関連した知識・技能を習得させるためのOFF-JTを10時間以上行った場合に助成

● 当センターで行う事業のうち、対象となる事業主支援メニュー

- ・能力開発セミナー（在職者訓練）
- ・生産性向上支援訓練 → P.26
- ・指導員派遣 → P.28

● 助成率・助成額（参考として、令和7年度の内容を掲載しています。）

		経費助成率		賃金助成額	
			賃金要件又は資格等手当要件を満たした場合		賃金要件又は資格等手当要件を満たした場合
中小企業の場合	雇用保険被保険者 (有期契約労働者等を除く)	45%	60%	800円	1,000円
	有期契約労働者等	70%	85%		
大企業の場合	雇用保険被保険者 (有期契約労働者等を除く)	30%	45%	400円	500円
	有期契約労働者等	70%	85%		

● 備考

- ・人材開発支援助成金の経費助成は、訓練時間に応じて1労働者1訓練あたりの限度額があります。
- ・訓練開始日の6ヶ月前から1ヶ月前までに、計画届の提出が必要となります。詳しくは福井労働局の下記お問い合わせ先までご確認ください。

▶ 詳細につきましては、厚生労働省ホームページ「人材開発支援助成金」をご覧ください。

雇用調整助成金（教育訓練関係）

● 助成内容の概要

経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主の方が、労働者に対して一時的に休業、教育訓練又は出向を行い、労働者の雇用の維持を図った場合に休業手当、賃金等の一部を助成する制度となっております。

当センターが実施している能力開発セミナーは、雇用調整助成金（教育訓練関係）の支給対象となる教育訓練に該当します。

※注）助成金を活用するためには、事前に教育訓練計画と労使協定を締結したうえで、教育訓練の実施及び賃金を従業員に支給し、その後、教育訓練実績に基づいて支給申請を行う必要があります。

▶ 福井労働局の下記お問い合わせ先までご連絡ください。

お問合せ先

福井労働局 職業安定部 助成金センター

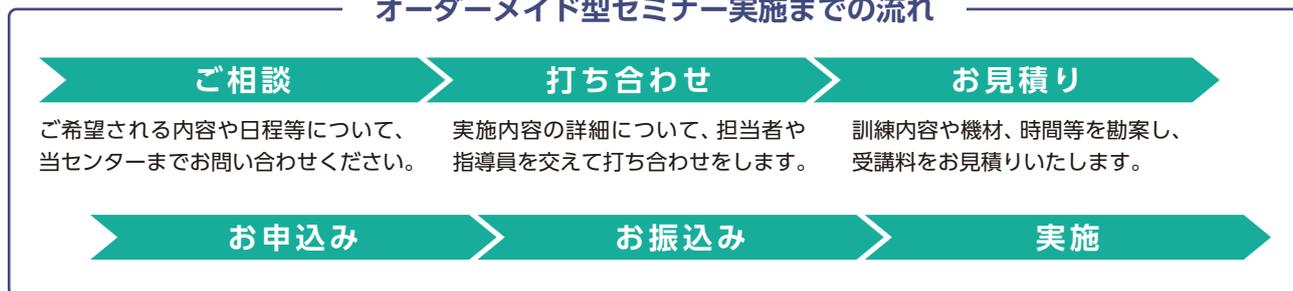
TEL：0776-22-2683 福井市宝永4丁目3-1 サクラNビル8階

オーダーメイド型セミナーのご案内

ポリテクセンター福井では、公開中の能力開発セミナーの他、企業・事業主団体のご要望に応じたオーダーメイド型の能力開発セミナーを承っております。

- **実施内容** 人材育成上の課題、カリキュラム内容、日程などをご相談しながら、当パンフレットに掲載されているセミナーをカスタマイズすることができます。
また、講師の専門性等によって、当パンフレットに掲載されていないセミナー以外のご提案ができる場合があります。
- **会場** 原則として当センターとなりますが、実施内容により出張セミナーにも対応します。
- **定員** 原則10名程度ですが、10名未満の場合もご相談に応じます。協力会社、系列会社の合同実施でも可能です。
- **時間** 1セミナー12時間以上(1日6時間として2日以上)です。日程はご相談ください。
- **受講料** 教材及び当センターが定める諸経費を含めてご提示します。

オーダーメイド型セミナー実施までの流れ



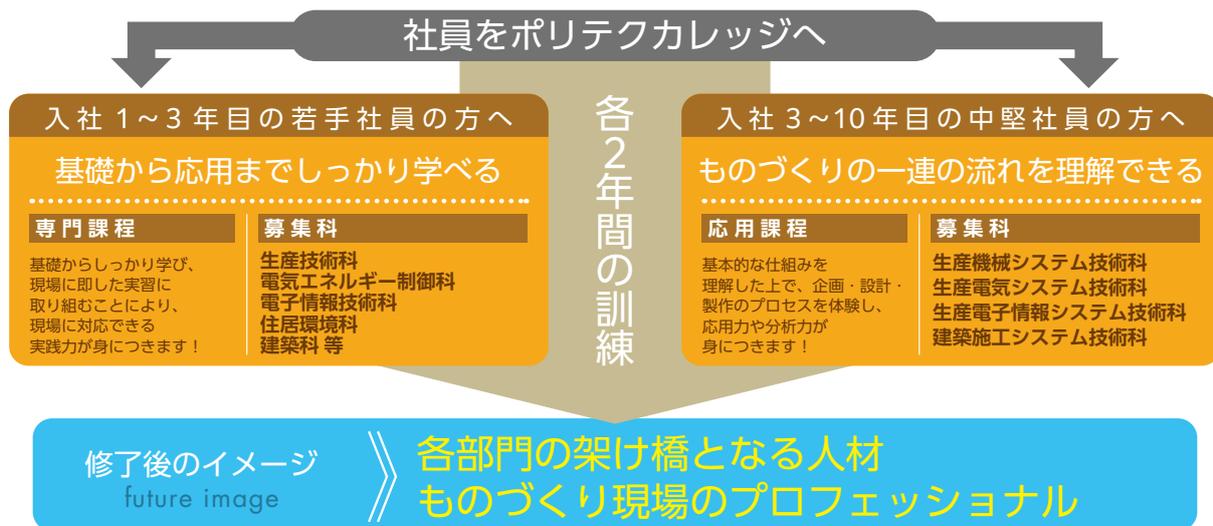
お申込み・お問合せ先

ポリテクセンター福井 訓練課 能力開発セミナー担当

TEL : 0778-23-1011 FAX : 0778-23-1013 E-mail : fukui-poly03@jeed.go.jp

事業主推薦制度のご案内

全国のポリテクカレッジ(能力開発大学校10校、附属職業能力開発短期大学校12校、港湾職業能力開発短期大学校2校)では、「普通高校出身者をじっくり育てたい」「若手社員に基礎を学んでほしい」「現場を引っ張るリーダーが足りない」といった事業主の人材育成をサポートするために、社員を受け入れ2年間の長期研修を行う「事業主推薦制度」がございます。制度の詳細やお申込み方法等については、各ポリテクカレッジまでお問い合わせください。



お申込み・お問合せ先

全国のポリテクカレッジ

※ 福井県内にポリテクカレッジの設置はございません。

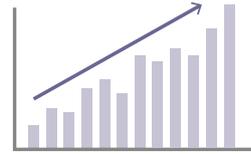
QRコードから
ポリテクカレッジを
一瞥で確認できます



職業能力開発大学校/職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ)では、高校卒業者等の方を対象に、ものづくりの基本を習得し、企業の製造現場での最新の技能・技術に対応できる人材の養成を行っています。

生産性向上支援訓練のご案内

ポリテクセンター福井では、**人材育成**を通じて、企業が**生産性を向上**させるための支援として「生産性向上支援訓練」(職業訓練)を実施しています。専門的な知見とノウハウを有する民間企業等と連携し、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。



生産性向上支援訓練のポイント

\\ **あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラム** //

生産・業務プロセスの改善

- ◆ 生産管理
- ◆ 品質保証・管理
- ◆ 流通・物流
- ◆ バックオフィス

コースは
100種類
以上!



横断的課題

- ◆ 組織マネジメント
- ◆ 生涯キャリア形成

売上げ増加

- ◆ 営業・販売
- ◆ マーケティング
- ◆ 企画・価格
- ◆ プロモーション

IT業務改善

- ◆ ネットワーク
- ◆ データ活用
- ◆ 情報発信
- ◆ 倫理・セキュリティ

また、上記カリキュラムの中には、70歳までの就業機会の確保に向けた従業員教育の「ミドルシニアコース」や、デジタル技術で業務を改革するDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進及び人材育成に役立つ「DX対応コース」もごございます。



オーダーコースによる訓練

企業・事業主団体様の人材育成のニーズ、予定に合わせて訓練内容や日程の調整が可能なオーダーコースを実施します。

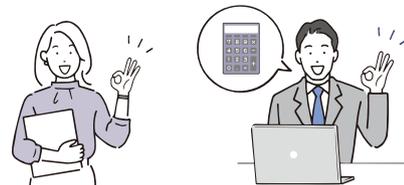
オープンコースによる訓練

幅広く受講者を募集して実施するオープンコース(公開型の訓練)も実施します。詳しくはホームページにてご確認ください。

サブスクリプション型生産性向上支援訓練

人材育成訓練を受講する時間や場所を柔軟に選択し、動画視聴によるe-ラーニング形式で実施できるサブスクリプション型生産性向上支援訓練も実施しています。

受講しやすい料金設定



- 受講料は1人あたり2,200円~6,600円(税込)
(テキスト代等の諸経費も含まれます。)
※サブスクリプション型生産性向上支援訓練は、920円(税込)で2か月間のご利用となります。
- 一定の条件を満たす場合は、人材開発支援助成金の利用も可能

※上記の内容は、一部変更する場合があります。

お申込み・お問合せ先

ポリテクセンター福井 生産性センター業務課

TEL : 0778-23-1031 E-mail : fukui-seisan@jeed.go.jp



施設のご案内



S106 機械加工実習場

旋盤 6台、フライス盤 4台、ボール盤 6台を設置、機械加工の実習を行います。奥に座学スペースがあります。



S102 NC実習場

NC旋盤、マシニングセンタによる機械加工の実習を行います。



S105 電気実習場

電気配線設備の実習を行うための設備がそろっています。



S101 設備実習場

空調、給排水設備などの実習を行うための設備がそろっています。



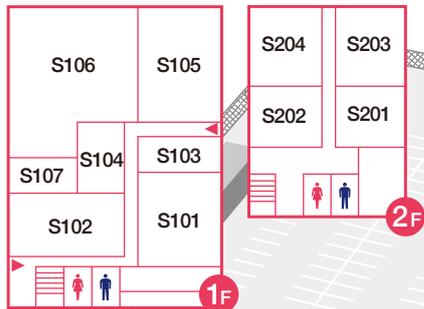
S204 PC室2



S203 教室2

総合棟

総合棟



共用棟 1



コミュニティホール

訓練生やセミナー受講者など施設を利用される方がお昼休憩に利用される休憩スペースです。自動販売機で飲み物の購入が可能です。



共用棟1 実習室2



共用棟1 PC室

企業・事業主団体等の方が職業訓練や人材育成を目的とした研修の環境を必要とされる場合、各種訓練等で使用していない教室・実習場をお貸しすることが可能です。また、一部の訓練機器についても、施設利用と合わせて使用が可能となっております。詳しくは「指導員派遣・施設設備貸与のご案内」(P.28)をご覧ください。

指導員派遣・施設設備貸与のご案内

指導員派遣

社員教育や研修等の内容に応じ、訓練指導のノウハウを持った専門の職業訓練指導員を講師とした派遣を行っております。幅広い分野に対応することができ、ポリテクセンター福井での実施や貴社へ出向いての実施が可能です。

施設設備貸与

企業・事業主団体等の方が職業訓練や人材育成を目的とした研修の環境を必要とされる場合に、教室、実習場、機械設備等の貸出しを行っております。

従業員の技術研修等に活用することで、貴社の設備を止めることなく、経験を積んでいただくことができます。

※販売・勧誘等の営利を目的とした講習会等には利用できません。

※指導員派遣・施設設備貸与をご希望の場合は、1ヶ月前までに当センターへご相談ください。



施設利用料金（一部を抜粋）

教室名	定員	施設使用料（円/時間）		
		通常期	冷房使用時 【6~9月】	暖房使用時 【11~4月】
第1会議室	30	50	200	700
本館教室	20	50	150	350
大ホール	50	50	250	1,200
S101（設備実習場）	18	50	150	1,500
S104（測定・試験室）	15	50	200	500
S105（電気実習場）	20	50	200	2,300
S106（機械加工実習場 全体）	20	50	150	3,050
S201（総合棟教室1）	15	50	250	600
S202（総合棟教室2）	15	50	300	800

※上記の料金に加えて、1時間あたり250円の警備費がかかります。



大ホール



フライス盤
（イワシタ：2VB）



マシニングセンター
（ヤマザキマザック：FJV-200II）



旋盤
（DMG森：LEO-80A）



NC旋盤
（中村留：SC-250）

令和8年度

能力開発セミナー受講申込書

FAX (0778-23-1013) またはE-mail若しくは郵送でお申し込みください。



ダウンロード先

福井職業能力開発促進センター所長 殿

西暦 年 月 日

下記のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

Form with fields for course number, name, date, and confirmation checkboxes.

開催案内・受講料請求の送付先

Form for selection of recipient: company instruction or individual.

*1 受講区分の「会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主・営業所長・工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。

Main form for personal information, company details, and contact info.

*2 業種の「その他」を選択された場合は、以下の20種のうち該当するものを1つ選んで、その番号を記入してください。

- List of 20 industry categories from A to T.

受講者基本情報

Form for trainee basic information including name, gender, birth date, and employment status.

*3 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

<<セミナー受講の申込方法等>>

- Instructions regarding application methods, deadlines, and cancellation.

<<セミナーの中止>>

Notice regarding seminar cancellations based on enrollment numbers.

<<当機構の保有個人情報保護方針、利用目的>>

- Privacy policy and usage purposes for personal information.

(お問い合わせ及び受講申込先)

ポリテクセンター福井 訓練課 能力開発セミナー担当 〒915-0853 福井県越前市行松町25-10

TEL 0778-23-1011 FAX 0778-23-1013 E-mail fukui-poly03@jeed.go.jp

機構処理欄

Form for institutional processing including receipt number, application received, certificate creation, etc.

能力開発セミナー受講者変更・キャンセル届

FAX(0778-23-1013)またはE-mail若しくは郵送でお申し込みください。



ダウンロード先

福井職業能力開発促進センター所長 殿

西暦 年 月 日

能力開発セミナーの受講申込について、下記のとおり受講者変更・キャンセルをします。

記入者情報			
受講区分	<input type="checkbox"/> 会社からの指示による受講		<input type="checkbox"/> 個人での受講(送付先住所、連絡先の欄を記入してください。)
企業名	【法人名】	【事業所名】	
申込担当者	【所属部署・役職】	【氏名】	
送付先住所	〒 _____ - _____		
連絡先	【TEL】	【FAX】	【E-mail】

変更・キャンセル内容(同じ項目は「同上」または「//」を記入してください)							
コース番号	実施日(初日) 月/日	受講申込者		該当に☑ 受講者変更は 右欄も記入	変更後受講者		
		ふりがな 氏名	ふりがな 氏名		生年月日 性別	受講者の就業状況 (該当に☑)	経験の有無 (該当に☑)
1	/			<input type="checkbox"/> 受講者変更 <input type="checkbox"/> キャンセル ※受講料振込 <input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 済	西暦 年 月 日 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有 (年)
2	/			<input type="checkbox"/> 受講者変更 <input type="checkbox"/> キャンセル ※受講料振込 <input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 済	西暦 年 月 日 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有 (年)
3	/			<input type="checkbox"/> 受講者変更 <input type="checkbox"/> キャンセル ※受講料振込 <input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 済	西暦 年 月 日 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有 (年)

受講料返金口座 ※開催日1週間前までのキャンセルについては受講料を返金いたしますのでご記入ください			
金融機関名			支店名
種類	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	口座番号	(カナ) <input type="checkbox"/> 座名義人

※お申込みのキャンセルは、受講予定コースの開催日の1週間(7日)前(土日祝日にあたる場合はその前日)までにご連絡ください。それ以降のキャンセルやご連絡がない場合につきましては、キャンセル料として受講料を全額ご負担していただきます。(ただし、当センターの都合によりやむを得ず中止した場合を除く。)
 ※受講者変更・キャンセルについては、電話にて連絡後、この届をFAXまたはE-mail若しくは郵便にて送付していただきますようお願いいたします。

<<当機構の保有個人情報保護方針、利用目的>>

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。受講区分の「会社からの指示による受講」を選択された方は、申込担当者様あてに送付いたします。

(お問い合わせ及び受講申込先) ポリテクセンター福井 訓練課 能力開発セミナー担当 〒915-0853 福井県越前市市松町25-10 TEL 0778-23-1011 FAX 0778-23-1013 E-mail fukui-poly03@jeed.go.jp

機構処理欄

受付番号:	届出書受理:	確認書作成:	確認書FAX:	予定表入力:	システム入力:
-------	--------	--------	---------	--------	---------

周辺地図と交通機関のご案内



【所在地】〒915-0853 越前市行松町25-10

【代表電話】TEL.0778-23-1011 FAX.0778-23-1013

【受付時間】平日（年末年始を除く）8:45～17:00

交通手段

鉄道 ハピライン「王子保」駅下車 徒歩約20分
ハピライン「しきぶ」駅（2026年3月開業予定）下車 徒歩約20分

タクシー ハピライン「武生」駅よりタクシー約10分

自動車 国道365号線「行松」交差点すぐ

1. 福井方面より来所の場合

国道8号線「向新保」交差点を過ぎ、高架を登ったところの側道を降り、「行松」交差点を左折

2. 敦賀方面より来所の場合

国道8号線「四郎丸」交差点を過ぎ、高架を登ったところの側道を降り、「行松」交差点を右折

JEED ポリテクセンター福井

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福井支部 福井職業能力開発促進センター

〒915-0853 越前市行松町25-10

TEL.0778-23-1011 FAX.0778-23-1013

ホームページ <http://www3.jeed.go.jp/fukui/poly/>

ポリテクセンター福井 🔍

